



SERENDIPITY

意味ある偶然

5.23 > 6.28

木利木憲武展

NORITAKE KINASHI

2026 5.23 ^{SAT} > 6.28 ^{SUN} 新潟県民会館 ギャラリー

時間 / 10:00 ~ 17:00

(最終入場は終了30分前まで) ※6月15日(月)休館

主催 / NST新潟総合テレビ、新潟日报社、(公財)新潟市芸術文化振興財団
特別協力 / 一般財団法人 木梨財団 協力 / アートランジット 企画制作 / 産経新聞社
協賛 / 小嶋屋総本店 後援 / 新潟県教育委員会、新潟市教育委員会

TOUCH

SERENDIPITY 木梨憲武展

意味ある偶然

2026 5.23(金) > 6.28(日) 時間 / 10:00~17:00
(最終入場は終了30分前まで) ※6月15日(月) 休館

2014年から2016年にかけて全国8会場を巡回し大きな話題を呼んだ「木梨憲武展×20years」を契機に、アーティストとして高い評価を受けた木梨憲武。2018年6月、自らも得意とするストリートカルチャーの発信地、イギリス・ロンドンでの個展開催を皮切りに、2度目の全国巡回となった「木梨憲武展 Timing-瞬間の光り-」では、コロナ禍を乗り越え、2022年までに全国20会場を巡るなど、ますます活躍の場を広げています。

本展では、自由な表現と鮮やかな色彩で観る人を幸せにする「木梨憲武」らしい作品の数々はもちろん、新たな手法を用いた新作も登場。これまでの展覧会をご覧になった方はもちろん、はじめて作品に触れる方も楽しめる「木梨憲武ワールド」をぜひご覧ください。

PROFILE & MESSAGE



2025年から2027年くらいまで、全国個展ツアーが3年ぶりに大阪からスタートします！みなさんの街！街のそばにまいります！！

新作、描いたりものも、見慣れたものも！いろいろ揃ってます。

— SERENDIPITY — 意味ある偶然。
 あなたは意味あって私の展覧会に来る事でしょう！？偶然、見ている事でしょう！？なんつって！遊びに来てー！

木梨 憲武 NORITAKE KINASHI

1962年、東京生まれ。とんねるずとして活躍する一方、アトリエを持ち画家としても活動している。1994年に「木梨憲太郎」名義で、愛知県名古屋で開催した初個展『太陽ニコニカ展』から日本国内では今回で10度の個展を開催。アメリカ・ニューヨーク(2015年)およびイギリス・ロンドン(2018年)での2度の海外個展でも成功を収める。



「MOVE」2023年



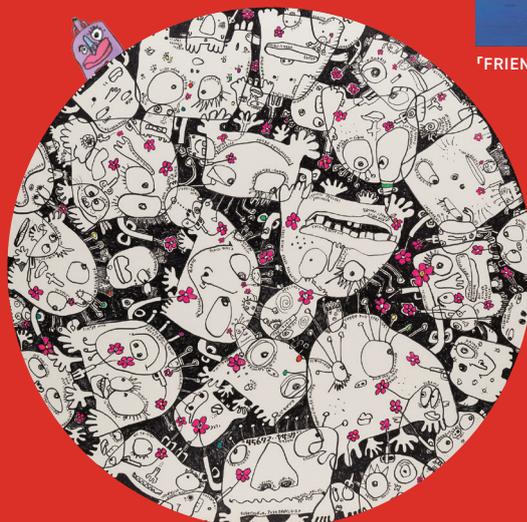
「感謝」2013年



「MASAMI JIZO SPACE STATION」2025年



「FRIENDS こわくない」2015年



「イチリンザシファミリー」2025年



「Touch」2015年



「ペルー旅日記」2025年



「チチカカ湖のくらし」2025年

入場料(税込)	一般	中高生	小学生
前売	1,600円	1,200円	600円
当日	1,800円	1,400円	800円

※前売券は3月13日(金)10:00~5月22日(金)まで販売。
 ※当日券の販売は当日券窓口(会場3F 特設チケット売り場)とセブンチケット、ローソンチケットとなります。
 ※ご購入頂いた入場券の払戻しはできません。 ※未就学児無料。保護者(18歳以上)同伴でご入場ください。
 ※学生チケットのお客様は、学生証等の提示が必要です。 ※物販コーナーのみのご入場はできません。

チケット販売所	新潟県民会館(窓口)、セブンチケット(セブンコード:114-077) ローソンチケット(Lコード:34603) インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F) ※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せできます。
お問合せ	NSTイベントインフォメーション 025-249-8878 (平日10:00~18:00) 新潟日报社 ふれあい事業部 025-385-7470 (平日10:00~17:00)

新潟県民会館

(新潟県新潟市中央区一番堀通町3-13)

【交通アクセス】

- JR新潟駅から車で約15分
- 関越自動車道/磐越自動車道 新潟中央I.Cから車で約20分
- 新潟空港から車で約30分
- 新潟駅からバスで約15分~20分、萬代橋ライン青山方面行「市役所前」下車 徒歩約5分

【駐車場】

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
- ※新潟県民会館には専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、予めご了承ください。



©NORITAKE KINASHI
 KV撮影:杉田裕一